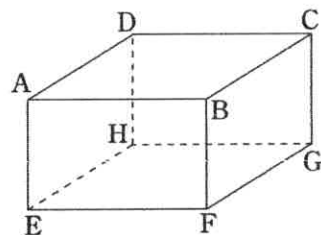


1

右の図の直方体について、次の問いに答えよ。

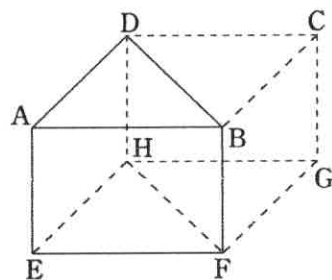
- (1) 辺 AD と垂直な辺はどれか。
- (2) 面 AEFB と平行な辺はいくつあるか。
- (3) 辺 AE とねじれの位置にある辺はどれか。



2

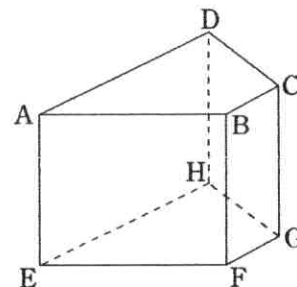
右の図は、直方体を辺 DH, BF を通る平面で切った立体である。

- (1) 面 ABD と垂直な面はどれか。
- (2) 辺 AE と平行な辺はどれか。
- (3) 辺 BD とねじれの位置にある辺はどれか。



3

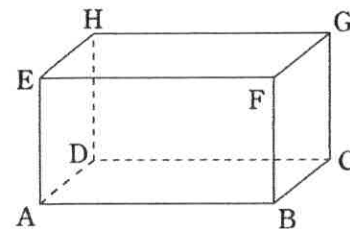
右の図のように、 $AD \parallel BC$ の台形 ABCD を底面とする四角柱 ABCD-EFGH があり、 $AB=5\text{ cm}$, $BC=2\text{ cm}$, $CD=3\text{ cm}$, $DA=6\text{ cm}$, $AE=4\text{ cm}$ である。この四角柱の辺のうち、辺 AB とねじれの位置にあるすべての辺の長さを合わせると何 cm になるか、求めよ。



4

右の図の直方体 ABCDEFGH について、次の問いに答えよ。

- (1) 面 ABCD と平行な辺をすべてあげよ。
- (2) 面 ADHE と垂直な辺をすべてあげよ。
- (3) 辺 GH とねじれの位置にある辺をすべてあげよ。



5

次のうち、平面が 1 つに決まるものには O を、決まらないものには X を書け。

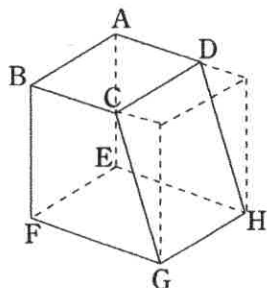
- (1) ある 2 点を通る平面
- (2) どこまでいっても交わらない 2 直線を含む平面
- (3) 1 本の直線上にある 3 点をすべて通る平面

6

図のように、立方体から三角柱を切り取った立体がある。

(1) 辺 FG と垂直な辺はいくつあるか。

(2) 辺 CG とねじれの位置にある辺はいくつあるか。



7

右の図の直方体について

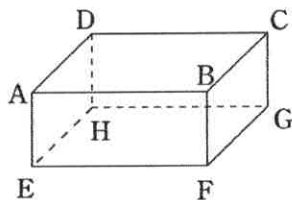
(1) 辺 AB と な辺は

辺 DC , 辺 EF , 辺 HG

(2) 辺 AB とねじれの位置にある辺は

辺 CG , 辺 DH , 辺 , 辺

(3) 辺 BC と な面は 面 $AEFB$, 面 $DHGC$

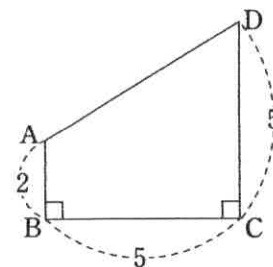


8

正八面体の頂点の数と辺の数を答えよ。

9

図のような台形 $ABCD$ を、辺 AB を軸として1回転させてできる立体の体積は



10

次の長方形、直角三角形を、直線 l を軸にして1回転させるとどんな形になるか。立体の名前で答えよ。

(1)



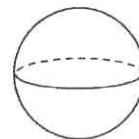
(2)



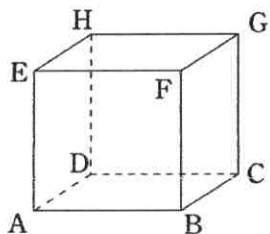
11

次の(1), (2)はどのような形になるか答えよ。

(1) 球を平面で切ったときの断面



(2) 立方体 ABCDEFGH を、線分 AC と EG を含む平面で切ったときの断面



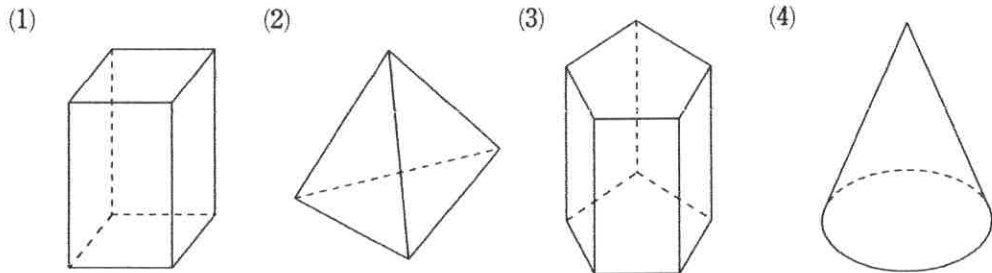
12

次の表の空らんには、あてはまる言葉や数を書け。

	三角柱	円柱	四角錐	五角錐
底面の形				
側面の形				
側面の数				

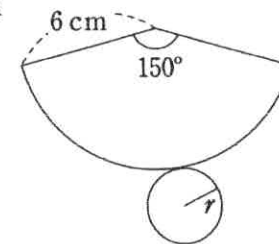
13

次の図で表される立体の名前を書け。



14

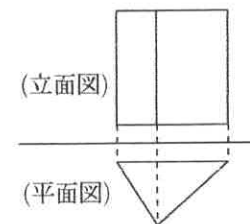
右の図のような円すいの展開図において、円すいの底面の半径 r (cm) を求めよ。



15

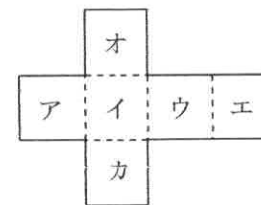
次の問いに答えよ。

(1) 右の投影図で表された立体の見取図をかけ。



(2) 右の図は、立方体の展開図である。

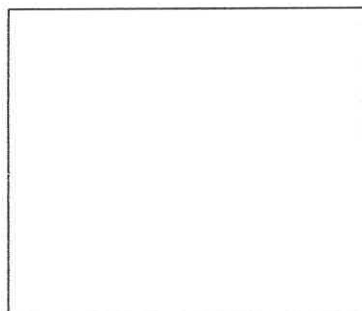
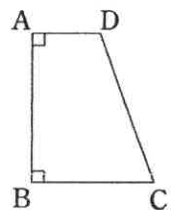
これを組み立てるとき、面アと平行になる面はどれか。



16

(1) 下の図の台形 ABCD を、直線 AB を軸として 1 回転させてできる立体の見取図を

下にかいてみよう。



(2) 右の図は、ある正多面体の展開図である。この立体の

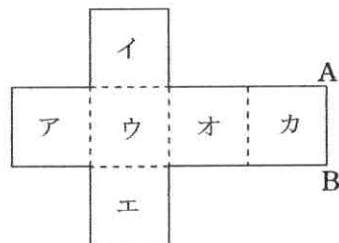
面の数は , 辺の数は , 頂点の数は



17

右の展開図を組み立ててできる立方体について、次の問いに答えよ。

(1) 点 A をふくむ面はどれか。



(2) 辺 AB と平行になる面はどれか。

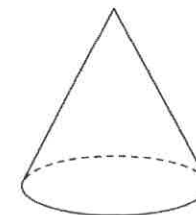
18

円すいの側面の展開図が、半径 16、中心角 135° であるとき、この円すいの底面の半径は

である。

19

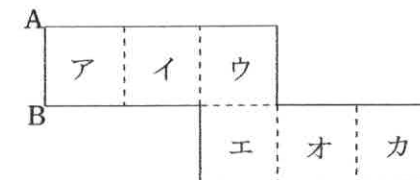
底面の半径が 2、側面の母線の長さが 3 の円すいがある。この円すいの側面となるおうぎ形の中心角は \square° であり、この円すいの側面積は $\square\pi$ である。



20

右の展開図を組み立ててできる立方体について、次の問いに答えよ。

(1) 辺 AB と垂直な面はどれか。

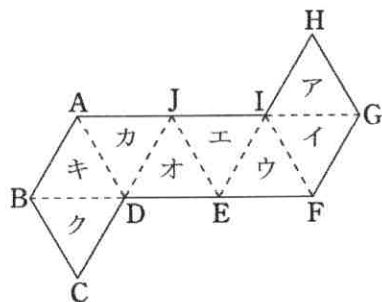


(2) さいころは、向かいあう目の数の和が 7 になるように 1 から 6 の目が配列されている。アの面に 1 の目を書いてさいころをつくる時、6 の目になる面はどれか。

21

右の図は、ある立体の展開図で、8つの正三角形の面からできている。この展開図を組み立ててできる立体について、次の問いに答えよ。

(1) この立体の頂点の数、辺の数は、それぞれいくつか。

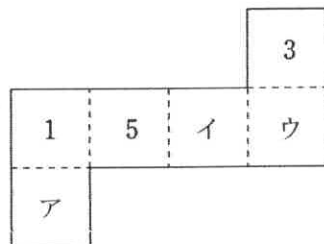


(2) 点 A と重なる点はどれか。

(3) 面キと平行になる面はどれか。

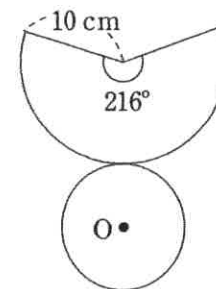
22

さいころは、向かいあう目の数の和が7になるように1から6の目が配列されている。右の図がさいころの展開図であるとき、面ア、イ、ウに入る数をそれぞれ求めよ。



23

右の円すいの展開図で、底面の円 O の半径を求めよ。



24

右の図1のような、直径12 cmの半円の形の紙がある。この紙を、重ならないように折り曲げて図2のような底面のない円錐(えんすい)をつくる。別の紙で、この円錐の底面をつくる。この底面の面積を求めよ。ただし、円周率は π とする。

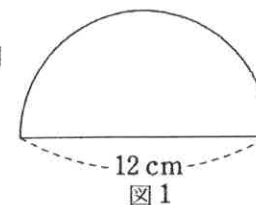


図1

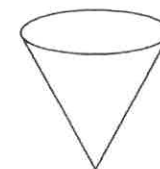
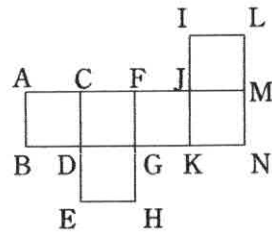


図2

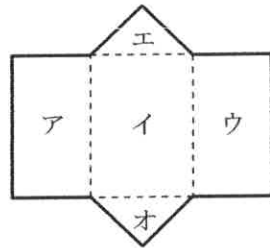
25

右の図は立方体の展開図である。
これを組み立てたとき、点Lと重なる
点をいえ。



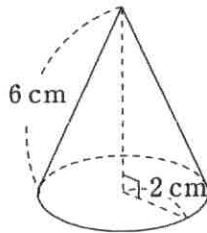
26

右の図は、ある立体の展開図である。これを組み立てると
□□□□ができて、面エと平行な面は面□□□□、面アと垂直
な面は面□□□□と面□□□□である。



27

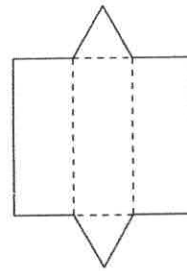
右の図のような底面の半径が2 cm、母線の長さが6 cm
の円錐がある。この円錐の展開図をかくとき、側面となる
おうぎ形の中心角を求めよ。



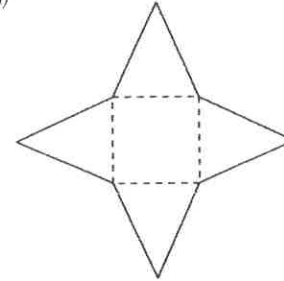
28

次の展開図で表される立体の名前を書け。

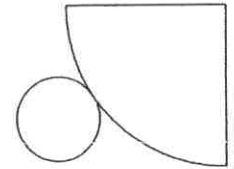
(1)



(2)



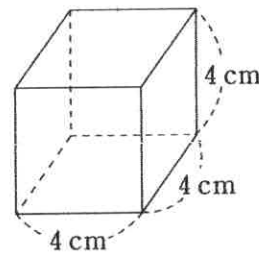
(3)



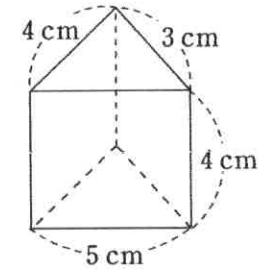
29

次の立体の展開図をかけ。(ただし、円周率は3.14とする。)

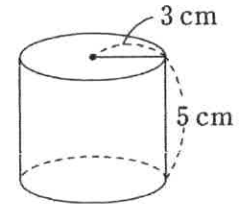
(1)



(2)

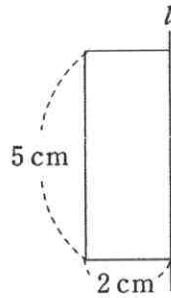


(3)



30

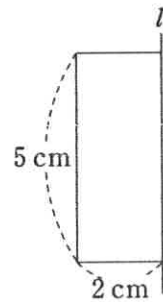
図の長方形を、直線 l を軸として1回転させてできる立体の体積を求めよ。ただし、円周率は π とする。



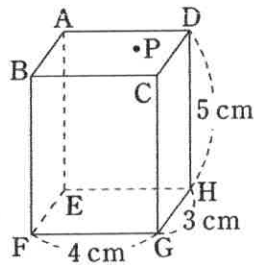
31

次の問いに答えよ。

(1) 右の図の長方形を、直線 l を軸として1回転させてできる立体の体積を求めよ。



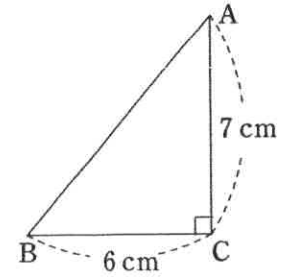
(2) 右の図のような直方体について、面 $ABCD$ 上に点 P があるとき、 P と頂点 E, F, G, H をそれぞれ結んでできる四角錐の体積を求めよ。



32

右の図の直角三角形 ABC を、辺 AC を軸として1回転させてできる立体について、次の問いに答えよ。

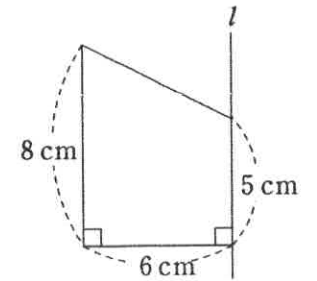
(1) 回転の軸をふくむ平面で切ると、切り口はどんな図形になるか。



(2) この立体の体積を求めよ。

33

右の図形を、直線 l を軸として1回転させてできる立体の見取図をかけ。また、その立体の体積を求めよ。

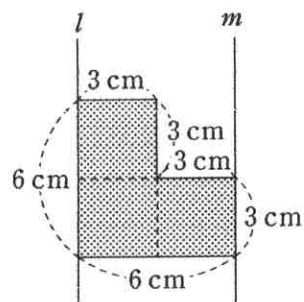


34

底面の半径が 2 cm、母線の長さが 5 cm の円錐の表面積を求めよ。

35

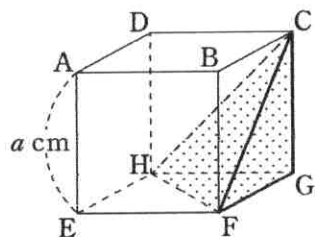
右の図のように、1 辺が 3 cm の正方形を 3 つ組み合わせた図形がある。この図形を、直線 l を軸として 1 回転してできる立体を P、直線 m を軸として 1 回転してできる立体を Q とする。P と Q では、表面積はどちらがどれだけ大きいのか、求めよ。



36

図のように、1 辺の長さが a cm の立方体がある。この立方体を平面 CHF で切ることができる三角錐(すい)の体積は何 cm^3 か、次のア～エから 1 つ選べ。

- ア $\frac{1}{3}a^3$ (cm^3) イ $\frac{1}{4}a^3$ (cm^3)
 ウ $\frac{1}{5}a^3$ (cm^3) エ $\frac{1}{6}a^3$ (cm^3)

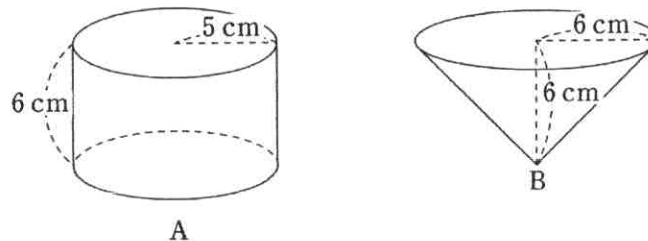


37

底面の直径が 12 cm、高さが 30 cm の円柱がある。そして、高さが円柱の $\frac{2}{3}$ で、体積が円柱の $\frac{1}{6}$ の円錐がある。このとき、円錐の底面の半径は cm である。

38

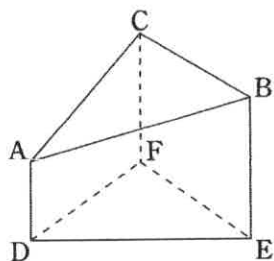
図のように底面の半径が 5 cm、高さが 6 cm の円柱形の容器 A と底面の半径が 6 cm、高さが 6 cm の円錐形の容器 B がある。このとき、次の問いの にあてはまる数値を求めよ。



- (1) 容器 A を水でいっぱいにしたとき、水の体積は π cm^3 である。
 (2) (1)の水を容器 B に注いで B をいっぱいにしたとき、容器 A に残った水の深さは cm である。

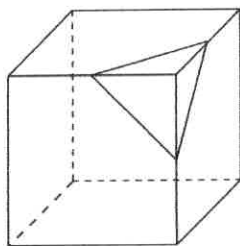
39

右の図の立体は、底面積 10 cm^2 の三角柱を平面 ABC で斜めに切ってきたものである。 $AD=3 \text{ cm}$ 、 $BE=CF=5 \text{ cm}$ であるとき、この立体の体積を求めよ。



40

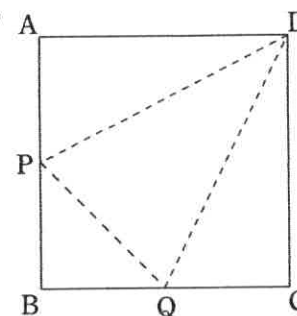
1 辺の長さが 6 cm の立方体について、右の図のように、1 つの頂点に集まる 3 辺、およびそれらの中点を結ぶ線分で三角錐(すい)をつくる。残りの頂点についても、同様の操作を行う。この立方体から、これらの三角錐をすべて取り除いてできる立体を ① とする。この立体 ① の体積は $\square \text{ cm}^3$ 、頂点の個数は \square である。



41

図のように、1 辺 10 cm の正方形 $ABCD$ の辺 AB 、 BC の中点を P 、 Q とする。 DP 、 PQ 、 QD を折り目とし、3 点 A 、 B 、 C を重ねて三角錐を組み立てる。次の問いに答えよ。

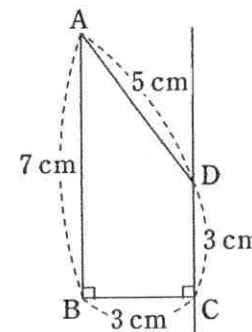
- (1) この三角錐の体積を求めよ。
- (2) 3 点 A 、 B 、 C が重なってできた頂点から面 DPQ に引いた垂線の長さを求めよ。



42

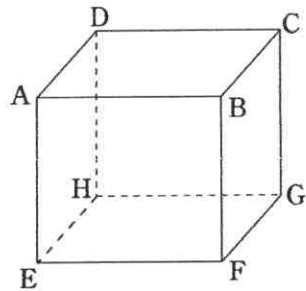
$AB=7 \text{ cm}$ 、 $BC=3 \text{ cm}$ 、 $CD=3 \text{ cm}$ 、 $DA=5 \text{ cm}$ 、 $\angle B=90^\circ$ 、 $\angle C=90^\circ$ である台形 $ABCD$ がある。この台形を、直線 CD を軸として 1 回転させてできる立体を考える。次の問いに答えよ。ただし、円周率は π とする。

- (1) 立体の体積を求めよ。
- (2) 立体の表面積を求めよ。



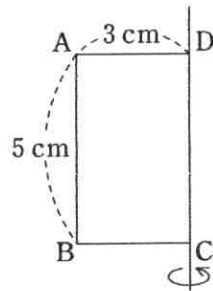
43

右の図の立方体において、1辺の長さが a であるとき、3点 A, C, F を通る平面と、3点 B, D, E を通る平面の両方で切ったときにできる立体のうち、頂点 G を含む立体の体積を a を用いて表せ。



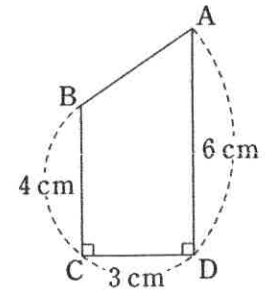
44

右の図の長方形 $ABCD$ を、辺 CD を軸として回転させてできる立体の体積を求めよ。ただし、円周率は π とする。



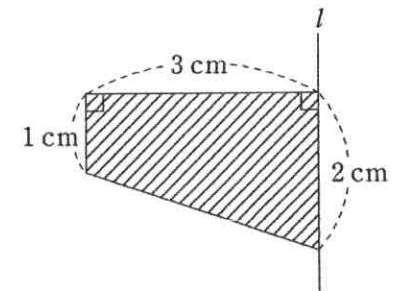
45

右の図のような台形 $ABCD$ がある。辺 AD を軸として、この台形を1回転させてできる立体の体積を求めよ。ただし、円周率を π とする。



46

図のような四角形を、直線 l を軸として1回転させてできる回転体の体積を求めよ。ただし、円周率は π とする。



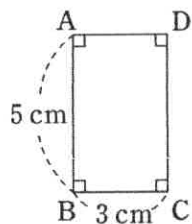
47

次の値を求めよ。ただし、円周率は π とする。

- (1) 底面が1辺 4 cm の正方形で、高さが 6 cm の四角すいの体積
- (2) 底面の半径が 3 cm で、母線の長さが 10 cm の円すいの表面積

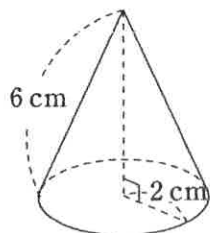
48

右の図のような、 $AB=5\text{ cm}$ 、 $BC=3\text{ cm}$ の長方形 $ABCD$ がある。この長方形を辺 AB を軸として1回転させてできる立体の体積を求めよ。



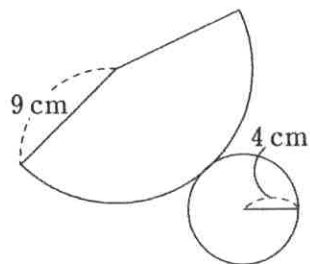
49

右の図のような底面の半径が 2 cm 、母線の長さが 6 cm の円錐がある。この円錐の表面積を求めよ。



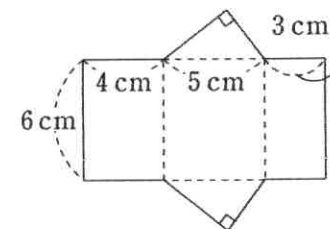
50

右の図のような円錐の展開図がある。この円錐の側面積を求めよ。



51

展開図が右の図のような三角柱の体積を求めよ。



52

次の立体の体積を求めよ。

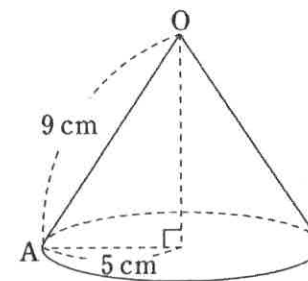
(1) 底面の1辺の長さが 5 cm 、高さが 7 cm の正四角柱

(2) 底面の半径が 3 cm 、高さが 9 cm の円錐

53

右の図のような、底面の半径が 5 cm 、 OA の長さが 9 cm の円錐がある。

(1) 側面のおうぎ形の中心角の大きさを求めよ。



(2) 円錐の表面積を求めよ。

54

次の立体の体積を求めよ。

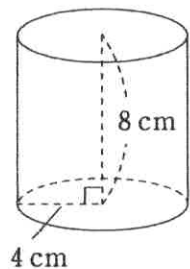
(1) 底面が、縦 2 cm、横 3 cm の長方形で、高さが 6 cm の四角柱

(2) 底面が、底辺 5 cm、高さ 4 cm の三角形で、高さが 12 cm の三角錐

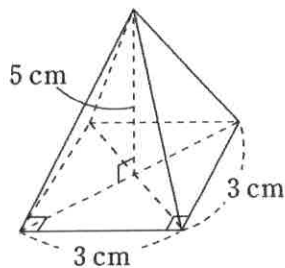
55

次の立体の体積を求めよ。ただし、円周率は π とする。

(1)



(2)



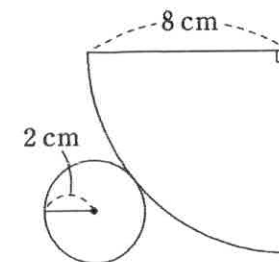
56

右の展開図について、次の問いに答えよ。

ただし、円周率は π とする。

(1) 組み立ててできる立体の名前を書け。

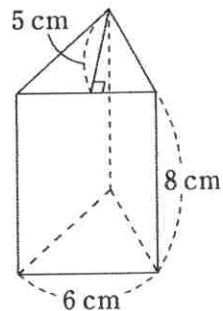
(2) この立体の表面積を求めよ。



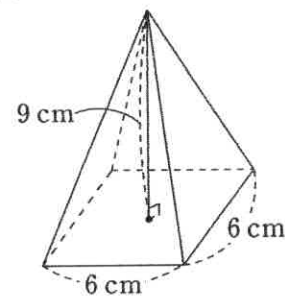
57

次の立体の体積を求めよ。ただし、円周率は π とする。

(1)

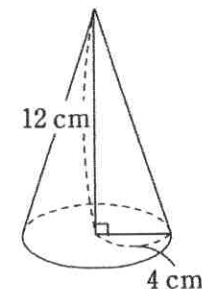


(2)



底面は正方形

(3)



58

次のような立体の体積を求めよ。

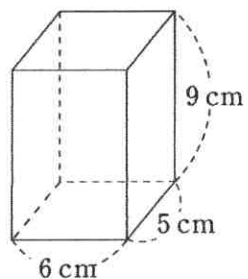
(1) 底面積が 40 cm^2 、高さが 6 cm の四角柱

(2) 底面積が 24 cm^2 、高さが 8 cm の三角錐

59

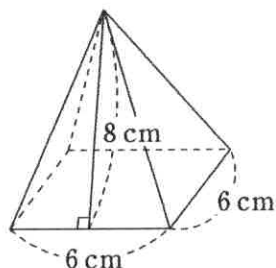
次の立体の表面積を求めよ。ただし、円周率は π とする。

(1)



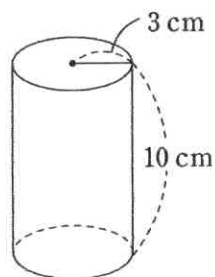
直方体

(2)



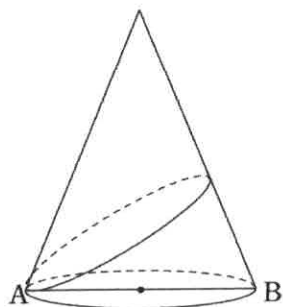
底面は正方形
側面の三角形の高さは
すべて 8 cm

(3)



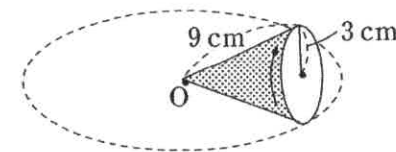
60

右の図のように、底面の半径が1の直円すいの側面に、糸をその長さが最小となるように巻きつけたところ、糸の長さが母線の長さに等しくなったという。この直円すいの母線の長さは である。



61

右の図のように、底面の半径が3 cmで、母線の長さが9 cmの円錐を平面上におき、頂点Oを中心としてすべらないように転がす。このとき、点線で示した円の上を1周してもとの場所に戻るまでに何回転するか求めよ。



1

右の図の直方体について、次の問いに答えよ。

(1) 辺 AD と垂直な辺はどれか。

解答 辺 AB, 辺 AE, 辺 CD, 辺 DH

(2) 面 AEFB と平行な辺はいくつあるか。

解答 4つ

(3) 辺 AE とねじれの位置にある辺はどれか。

解答 辺 BC, 辺 FG, 辺 CD, 辺 GH

解説

(1) 辺 AD と同じ平面上にあって、平行でない辺は

辺 AB, 辺 AE, 辺 CD, 辺 DH

(2) 面 AEFB と同じ平面上になく、交わらない辺は

辺 DH, 辺 HG, 辺 CG, 辺 CD

よって 4つ

(3) 辺 AE と同じ平面上にない辺は

辺 BC, 辺 FG, 辺 CD, 辺 GH

2

右の図は、直方体を辺 DH, BF を通る平面で切った立体である。

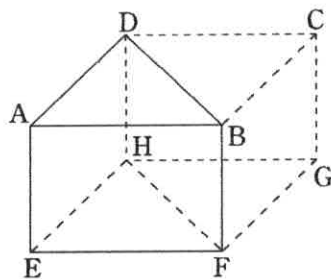
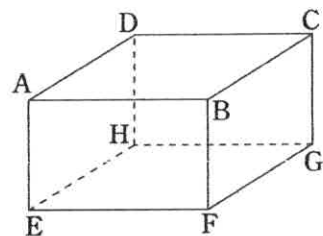
(1) 面 ABD と垂直な面はどれか。

解答 面 AEFB, 面 AEHD, 面 BFHD

(2) 辺 AE と平行な辺はどれか。

解答 辺 BF, 辺 DH

(3) 辺 BD とねじれの位置にある辺はどれか。



解答 辺 AE, 辺 EF, 辺 EH

解説

(1) 面 ABD と垂直である辺 AE, 辺 BF, 辺 DH をふくむ面だから

面 AEFB, 面 AEHD, 面 BFHD

(2) 辺 AE と同じ平面上にあって、垂直でない辺は

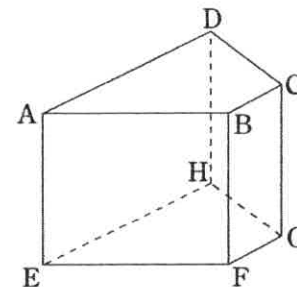
辺 BF, 辺 DH

(3) 辺 BD と同じ平面上にない辺は

辺 AE, 辺 EF, 辺 EH

3

右の図のように、 $AD \parallel BC$ の台形 ABCD を底面とする四角柱 ABCD-EFGH があり、 $AB=5\text{ cm}$, $BC=2\text{ cm}$, $CD=3\text{ cm}$, $DA=6\text{ cm}$, $AE=4\text{ cm}$ である。この四角柱の辺のうち、辺 AB とねじれの位置にあるすべての辺の長さを合わせると何 cm になるか、求めよ。



解答 19 cm

解説

辺 AB とねじれの位置にある辺は

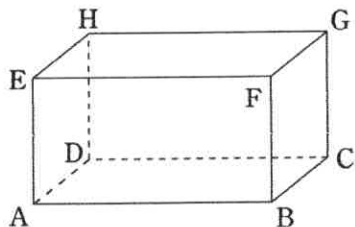
辺 DH, 辺 CG, 辺 EH, 辺 HG, 辺 FG

よって $4+4+6+3+2=19$ (cm)

4

右の図の直方体 ABCDEFGH について、次の問いに答えよ。

- (1) 面 ABCD と平行な辺をすべてあげよ。
- (2) 面 ADHE と垂直な辺をすべてあげよ。
- (3) 辺 GH とねじれの位置にある辺をすべてあげよ。



- 解答** (1) 辺 EF, 辺 FG, 辺 GH, 辺 EH (2) 辺 AB, 辺 CD, 辺 EF, 辺 GH
 (3) 辺 AD, 辺 AE, 辺 BC, 辺 BF

解説

- (1) 面 ABCD と平行な面は、面 EFGH である。
 面 EFGH に含まれる辺はすべて面 ABCD と平行になるから
 辺 EF, 辺 FG, 辺 GH, 辺 EH
- (2) 面 ADHE と垂直な辺は、面 ADHE を底面と見たときに高さとなる辺だから
 辺 AB, 辺 CD, 辺 EF, 辺 GH
- (3) 辺 GH と同じ平面上にない辺だから
 辺 AD, 辺 AE, 辺 BC, 辺 BF

5

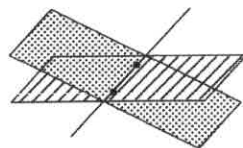
次のうち、平面が1つに決まるものには○を、決まらないものには×を書け。

- (1) ある2点を通る平面
- (2) どこまでいっても交わらない2直線を含む平面
- (3) 1本の直線上にある3点をすべて通る平面

- 解答** (1) × (2) ○ (3) ×

解説

- (1) 2点だけだと図のような場合があるから ×



- (2) (どこまでいっても交わらない)=(平行)
 2直線を含む平面は1つしかかけないから ○



- (3) 1本の直線上にあるならば、点がいくつあっても(1)のような状況になるから ×
 (同じ直線上にない3点を通る平面ならば1つに限られる。)

6

図のように、立方体から三角柱を切り取った立体がある。

- (1) 辺 FG と垂直な辺はいくつあるか。

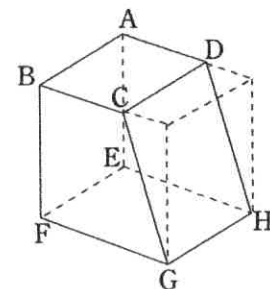
解答 3つ

- (2) 辺 CG とねじれの位置にある辺はいくつあるか。

解答 5つ

解説

- (1) 辺 FG と垂直な辺は 辺 BF, 辺 EF, 辺 GH
 よって 3つ
- (2) 辺 CG と平行でなく、交わらない辺は
 辺 AB, 辺 AD, 辺 AE, 辺 EF, 辺 EH
 よって 5つ



7

右の図の直方体について

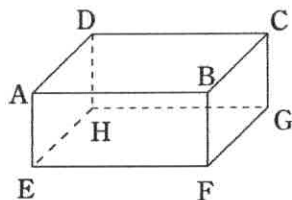
(1) 辺 AB と 平行 な辺は

辺 DC, 辺 EF, 辺 HG

(2) 辺 AB とねじれの位置にある辺は

辺 CG, 辺 DH, 辺 EH , 辺 FG

(3) 辺 BC と 垂直 な面は 面 AEFB, 面 DHGC



8

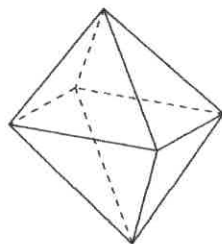
正八面体の頂点の数と辺の数を答えよ。

解答 頂点の数 6, 辺の数 12

解説

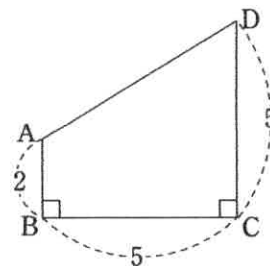
正八面体は、合同な正三角形 8 つを組み合わせた右の図のような立体である。

よって、頂点の数は 6, 辺の数は 12 である。



9

図のような台形 ABCD を、辺 AB を軸として 1 回転させてできる立体の体積は



解答 100π

解説

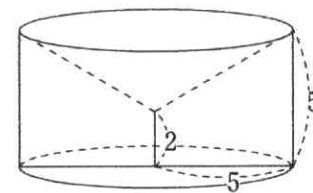
できる立体は、右の図のような円柱から円錐を取り除いた立体である。

よって、求める体積は

$$\pi \times 5^2 \times 5 - \frac{1}{3} \times \pi \times 5^2 \times (5 - 2)$$

$$= 125\pi - 25\pi$$

$$= 100\pi$$



10

次の長方形、直角三角形を、直線 l を軸として 1 回転させるとどんな形になるか。立体の名前で答えよ。

(1)



(2)

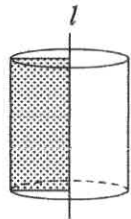


解答 (1) 円柱 (2) 円すい

解説

それぞれ下の図のようになり、(1)は円柱、(2)は円すいになる。

(1)



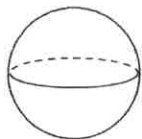
(2)



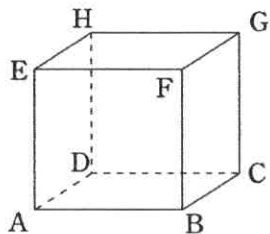
11

次の(1)、(2)はどのような形になるか答えよ。

(1) 球を平面で切ったときの断面



(2) 立方体 ABCDEFGH を、線分 AC と EG を含む平面で切ったときの断面

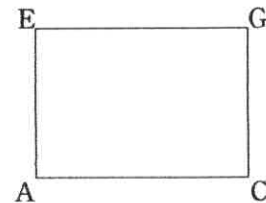
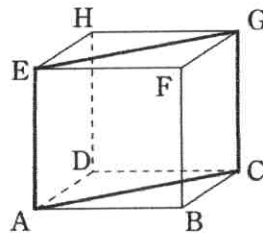


解答 (1) 円 (2) 長方形

解説

(1) 球はどこで切っても断面が円になる。

(2) 下の図のように長方形になる。



12

次の表の空らんには、あてはまる言葉や数を書け。

	三角柱	円柱	四角錐	五角錐
底面の形				
側面の形				
側面の数				

解答

	三角柱	円柱	四角錐	五角錐
底面の形	三角形	円	四角形	五角形
側面の形	長方形	長方形	三角形	三角形
側面の数	3	1	4	5

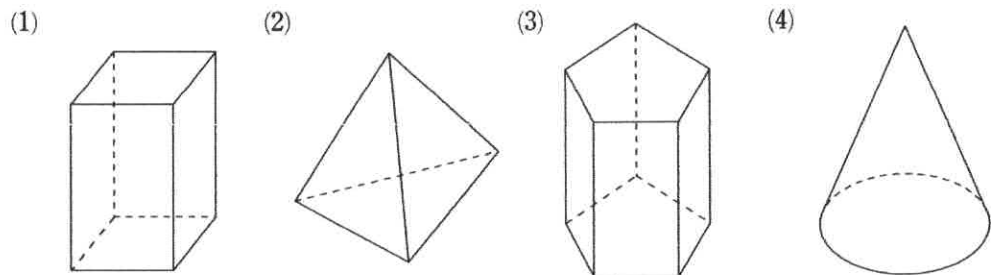
解説

表は下のようになる。

	三角柱	円柱	四角錐	五角錐
底面の形	三角形	円	四角形	五角形
側面の形	長方形	長方形	三角形	三角形
側面の数	3	1	4	5

13

次の図で表される立体の名前を書け。



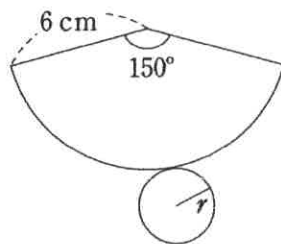
解答 (1) 四角柱 (2) 三角錐 (3) 五角柱 (4) 円錐

解説

- (1) 四角柱 ← 底面が四角形の角柱
- (2) 三角錐 ← 底面が三角形の角錐
- (3) 五角柱 ← 底面が五角形の角柱
- (4) 円錐

14

右の図のような円すいの展開図において、円すいの底面の半径 r (cm) を求めよ。



解答 $r = \frac{5}{2}$

解説

底面の円周の長さは $2\pi r$ cm

おうぎ形の弧の長さは $2\pi \times 6 \times \frac{150}{360} = 5\pi$ (cm)

これらは等しいから $2\pi r = 5\pi$

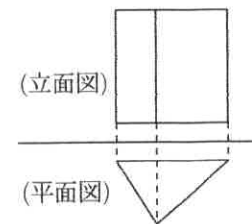
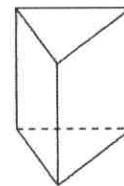
$$r = \frac{5}{2}$$

15

次の問いに答えよ。

(1) 右の投影図で表された立体の見取図をかけ。

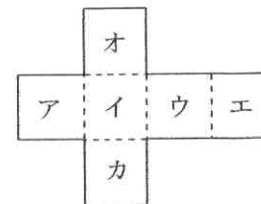
解答 [図]



(2) 右の図は、立方体の展開図である。

これを組み立てるとき、面アと平行になる面はどれか。

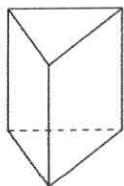
解答 面ウ



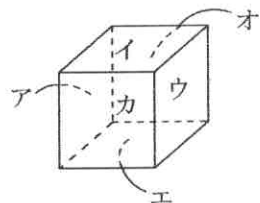
解説

(1) 平面図から、底面は三角形である。

また、この平面図と立面図から、立体は角柱になる。
したがって、この立体は三角柱で、その見取図は右のようになる。

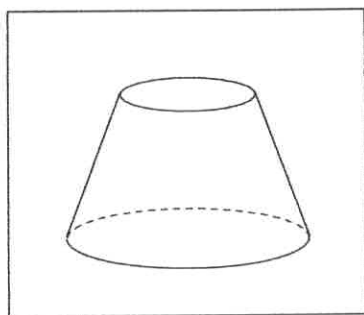
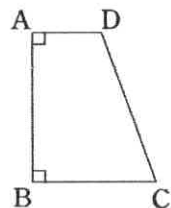


(2) 展開図を組み立てると、右の図のようになるから、
面アと平行になる面は、面ウである。



16

(1) 下の図の台形 ABCD を、直線 AB を軸として1回転させてできる立体の見取図を
下にかいてみよう。



(2) 右の図は、ある正多面体の展開図である。この立体の

面の数は , 辺の数は , 頂点の数は



17

右の展開図を組み立ててできる立方体について、
次の問いに答えよ。

(1) 点 A をふくむ面はどれか。

【解答】 ア, イ, カ

(2) 辺 AB と平行になる面はどれか。

【解答】 ウ, オ

【解説】

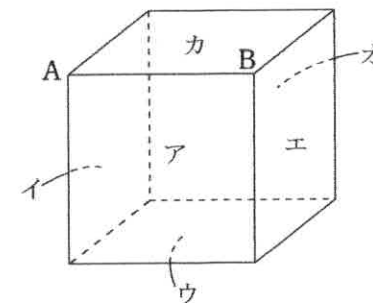
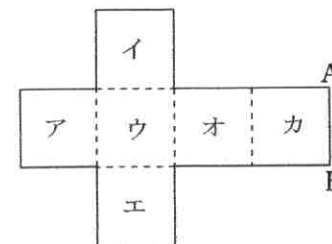
展開図を組み立てると、右の図のようになる。

(1) 点 A をふくむ面は

ア, イ, カ

(2) 辺 AB と平行になる面は

ウ, オ



18

円すいの側面の展開図が、半径 16、中心角 135° であるとき、この円すいの底面の半径は

である。

【解答】 6

【解説】

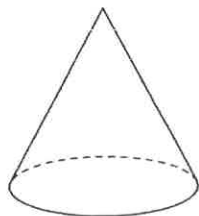
円すいの底面の半径を r とすると

$$2\pi r = 2\pi \times 16 \times \frac{135}{360}$$

よって $r=6$

19

底面の半径が2, 側面の母線の長さが3の円すいがある。この円すいの側面となるおうぎ形の中心角は \square° であり, この円すいの側面積は $\square\pi$ である。



解答 (ア) 240 (イ) 6

解説

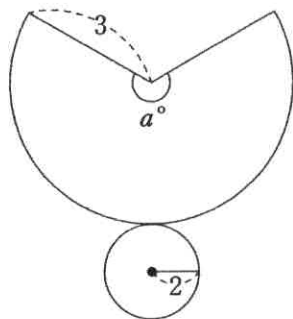
(ア) おうぎ形の中心角を a° とする。
 おうぎ形の弧の長さについて

$$2\pi \times 3 \times \frac{a}{360} = 2\pi \times 2$$

よって $a=240$

したがって, おうぎ形の中心角は 240°

(イ) 側面積は $\pi \times 3^2 \times \frac{240}{360} = 6\pi$

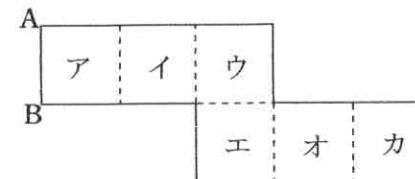


20

右の展開図を組み立ててできる立方体について, 次の問いに答えよ。

(1) 辺 AB と垂直な面はどれか。

解答 エ, カ

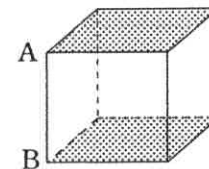


(2) さいころは, 向かいあう目の数の和が7になるように1から6の目が配列されている。アの面に1の目を書いてさいころをつくるとき, 6の目になる面はどれか。

解答 ウ

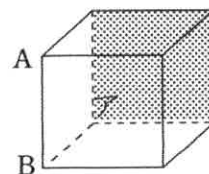
解説

(1) 展開図を組み立てたとき, 辺 AB と垂直な面は
 エ と カ



(2) 展開図を組み立てたとき, アの面と向かい合う面に6が書かれている。

よって ウ

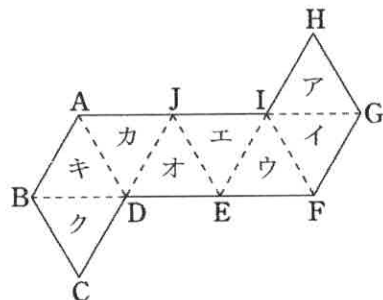


21

右の図は、ある立体の展開図で、8つの正三角形の面からできている。この展開図を組み立ててできる立体について、次の問いに答えよ。

(1) この立体の頂点の数、辺の数は、それぞれいくつか。

【解答】 頂点 6, 辺 12



(2) 点 A と重なる点はどれか。

【解答】 点 G

(3) 面キと平行になる面はどれか。

【解答】 面エ

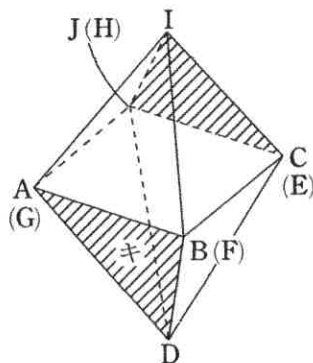
解説

展開図を組み立てると、右の図のような正八面体ができる。

(1) 頂点の数は 6, 辺の数は 12

(2) 点 A と重なる点は 点 G

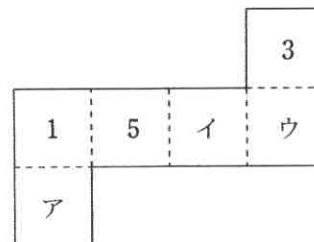
(3) 面キと平行になる面は 面 IJE
よって 面エ



22

さいころは、向かいあう目の数の和が7になるように1から6の目が配列されている。右の図がさいころの展開図であるとき、面ア、イ、ウに入る数をそれぞれ求めよ。

【解答】 (ア) 4 (イ) 6 (ウ) 2



解説

さいころの展開図を組み立てると、

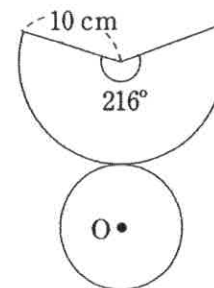
面アは3の面と向かいあうから、アに入る数は 4

面イは1の面と向かいあうから、イに入る数は 6

面ウは5の面と向かいあうから、ウに入る数は 2

23

右の円すいの展開図で、底面の円 O の半径を求めよ。



【解答】 6 cm

解説

側面となるおうぎ形の周の長さは

$$2\pi \times 10 \times \frac{216}{360} = 12\pi \text{ (cm)}$$

底面の円の半径を r cm とすると、円周の長さについて

$$2\pi \times r = 12\pi$$

$$r = 6$$

よって、求める円の半径は 6 cm

24

右の図1のような、直径12 cmの半円の形の紙がある。この紙を、重ならないように折り曲げて図2のような底面のない円錐(えんすい)をつくる。別の紙で、この円錐の底面をつくる。この底面の面積を求めよ。ただし、円周率は π とする。

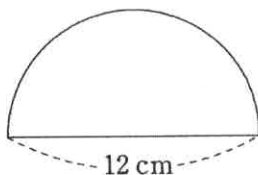


図1

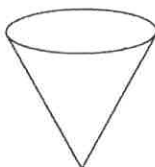


図2

解答 $9\pi \text{ cm}^2$

解説

円錐の底面の半径を $r \text{ cm}$ とする。

半径 $r \text{ cm}$ の円周の長さと直径 12 cm の半円の弧の長さが等しいから

$$2\pi r = 12 \times \pi \times \frac{1}{2}$$

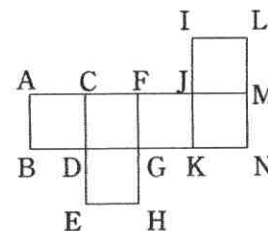
$$r = 3$$

よって、求める底面の面積は $\pi \times 3^2 = 9\pi \text{ (cm}^2\text{)}$

25

右の図は立方体の展開図である。

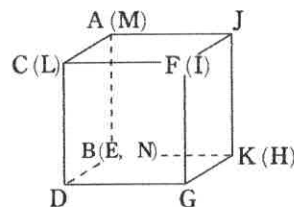
これを組み立てたとき、点Lと重なる点をいえ。



解答 点C

解説

展開図を組み立てると下のようになる。

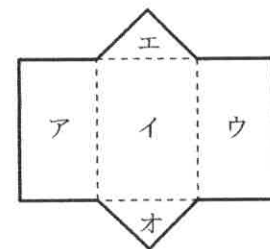


よって、点Lは点Cと重なる。

26

右の図は、ある立体の展開図である。これを組み立てると

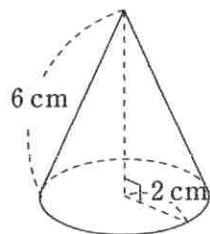
三角柱ができ、面エと平行な面は面 、面アと垂直な面は面 と面 である。



27

右の図のような底面の半径が2 cm、母線の長さが6 cmの円錐がある。この円錐の展開図をかくとき、側面となるおうぎ形の中心角を求めよ。

【解答】 120°



【解説】

おうぎ形の中心角を a° とする。

側面となるおうぎ形の弧の長さは、底面の円周の長さに等しいから

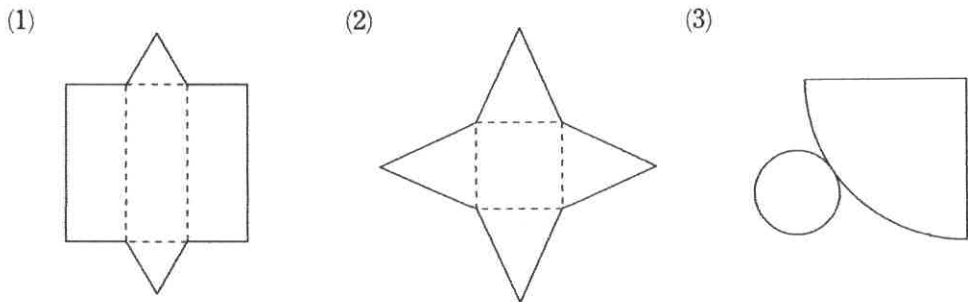
$$2\pi \times 6 \times \frac{a}{360} = 2\pi \times 2$$

$$a = 120$$

よって 120°

28

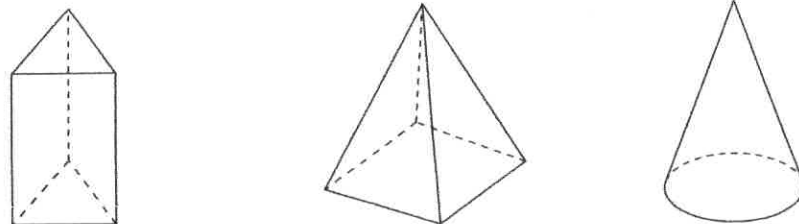
次の展開図で表される立体の名前を書け。



【解答】 (1) 三角柱 (2) 四角錐 (3) 円錐

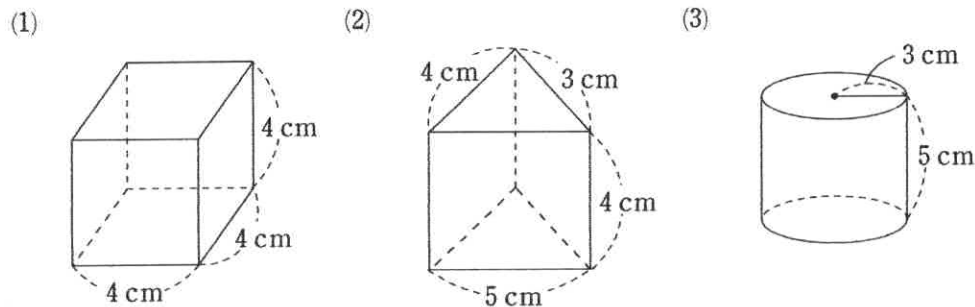
【解説】

(1) 三角柱 (2) 四角錐 (3) 円錐

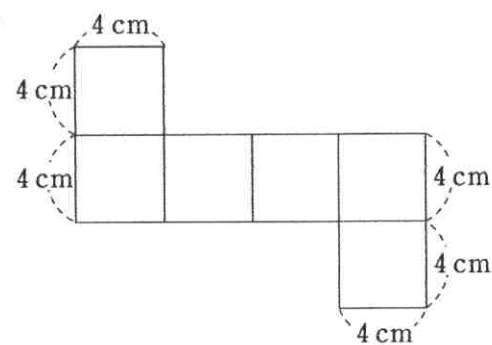


29

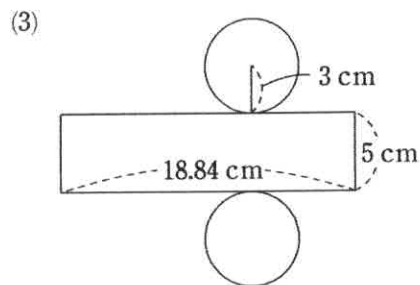
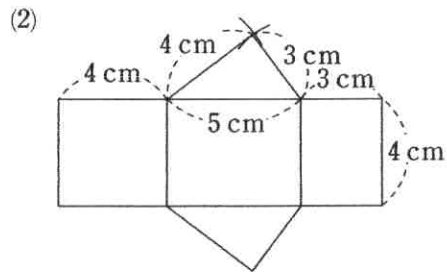
次の立体の展開図をかけ。(ただし、円周率は3.14とする。)



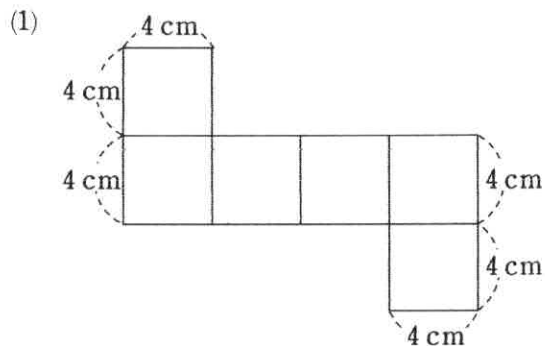
【解答】 (1) ~ (3) [図]



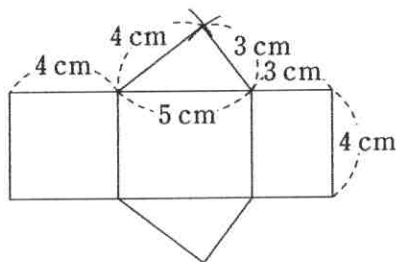
()組()番 名前()



(解説)



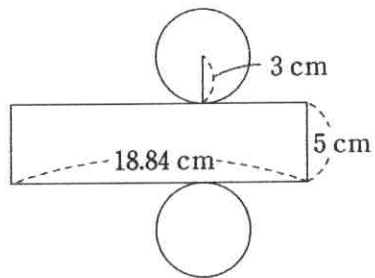
(2) 底面の三角形は、コンパスを使ってかくと、展開図は右のようになる。



(3) 底面の円の周の長さは

$$3 \times 2 \times 3.14 = 18.84 \text{ (cm)}$$

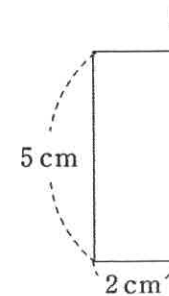
よって、側面は縦 5 cm、横 18.84 cm の長方形になるから、展開図は右のようになる。



30

図の長方形を、直線 l を軸として 1 回転させてできる立体の体積を求めよ。ただし、円周率は π とする。

解答 $20\pi \text{ cm}^3$



(解説)

1 回転させてできる立体は、底面の円の半径が 2 cm、高さが 5 cm の円柱である。

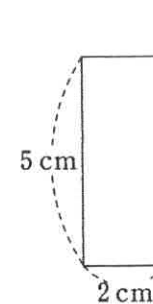
よって、求める体積は $\pi \times 2^2 \times 5 = 20\pi \text{ (cm}^3\text{)}$

31

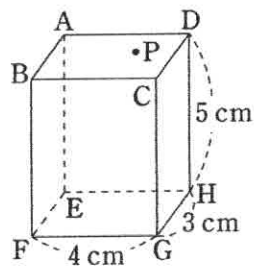
次の問いに答えよ。

(1) 右の図の長方形を、直線 l を軸として 1 回転させてできる立体の体積を求めよ。

解答 $20\pi \text{ cm}^3$



(2) 右の図のような直方体について、面 ABCD 上に点 P があるとき、P と頂点 E, F, G, H をそれぞれ結んでできる四角錐の体積を求めよ。



解答 20 cm^3

解説

(1) 1回転させてできる立体は、底面の円の半径が 2 cm、高さが 5 cm の円柱である。

よって、求める体積は $\pi \times 2^2 \times 5 = 20\pi \text{ (cm}^3\text{)}$

(2) 四角錐 PEF GH は、底面が縦 3 cm、横 4 cm の長方形で、高さが 5 cm だから、

求める体積は

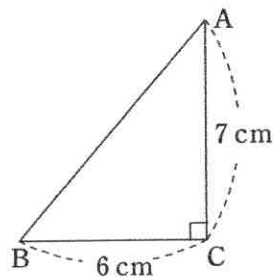
$$\frac{1}{3} \times 3 \times 4 \times 5 = 20 \text{ (cm}^3\text{)}$$

32

右の図の直角三角形 ABC を、辺 AC を軸として 1 回転させてできる立体について、次の問いに答えよ。

(1) 回転の軸をふくむ平面で切ると、切り口はどんな図形になるか。

解答 二等辺三角形



(2) この立体の体積を求めよ。

解答 $84\pi \text{ cm}^3$

解説

(1) 回転体を回転の軸をふくむ平面で切ると、その切り口は、回転の軸について線対称な図形である。

よって 二等辺三角形

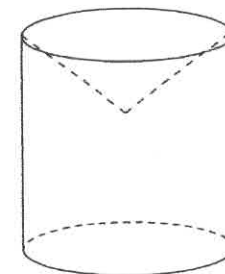
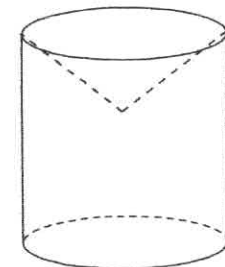
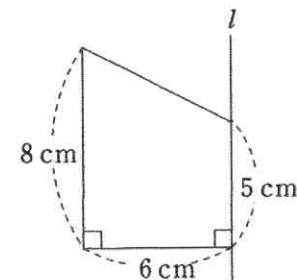
(2) 底面の半径が 6 cm、高さが 7 cm の円錐ができるから、求める体積は

$$\frac{1}{3} \times \pi \times 6^2 \times 7 = 84\pi \text{ (cm}^3\text{)}$$

33

右の図形を、直線 l を軸として 1 回転させてできる立体の見取図をかけ。また、その立体の体積を求めよ。

解答 [図], $252\pi \text{ cm}^3$



解説

立体の見取図は、右の図のようになる。

この立体は、底面の半径が 6 cm、高さが 8 cm の円柱から、底面の半径が 6 cm、高さが 3 cm の円錐を除いたものだから、その体積は

$$\begin{aligned} \pi \times 6^2 \times 8 - \frac{1}{3} \times \pi \times 6^2 \times 3 &= 288\pi - 36\pi \\ &= 252\pi \text{ (cm}^3\text{)} \end{aligned}$$

34

底面の半径が 2 cm、母線の長さが 5 cm の円錐の表面積を求めよ。

解答 $14\pi \text{ cm}^2$

解説

円錐の展開図において、おうぎ形の中心角の大きさを a° とすると、弧の長さについて

$$2\pi \times 2 = 2\pi \times 5 \times \frac{a}{360}$$

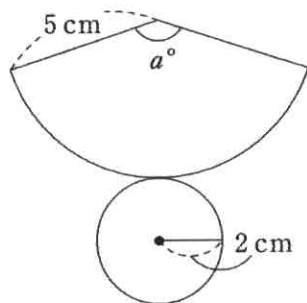
ゆえに $a = 144$

よって、側面積は $\pi \times 5^2 \times \frac{144}{360} = 10\pi \text{ (cm}^2\text{)}$

底面積は $\pi \times 2^2 = 4\pi \text{ (cm}^2\text{)}$

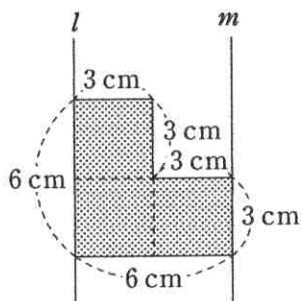
したがって、求める表面積は

$$10\pi + 4\pi = 14\pi \text{ (cm}^2\text{)}$$



35

右の図のように、1 辺が 3 cm の正方形を 3 つ組み合わせた図形がある。この図形を、直線 l を軸として 1 回転してできる立体を P、直線 m を軸として 1 回転してできる立体を Q とする。P と Q では、表面積はどちらがどれだけ大きいのか、求めよ。



解答 Q の方が $36\pi \text{ cm}^2$ 大きい

解説

立体 P の表面積は

$$\pi \times 3^2 + (\pi \times 6^2 - \pi \times 3^2) + \pi \times 6^2 + 2\pi \times 3 \times 3 + 2\pi \times 6 \times 3$$

$$= 9\pi + 27\pi + 36\pi + 18\pi + 36\pi = 126\pi \text{ (cm}^2\text{)}$$

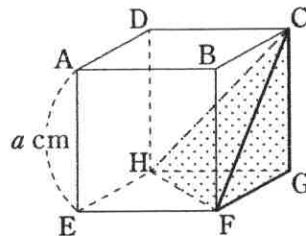
立体 Q の表面積は

$$\begin{aligned} & (\pi \times 6^2 - \pi \times 3^2) + \pi \times 3^2 + \pi \times 6^2 + 2\pi \times 3 \times 3 + 2\pi \times 6 \times 6 \\ & = 27\pi + 9\pi + 36\pi + 18\pi + 72\pi \\ & = 162\pi \text{ (cm}^2\text{)} \end{aligned}$$

$162\pi - 126\pi = 36\pi$ より、Q の方が $36\pi \text{ cm}^2$ 大きい。

36

図のように、1 辺の長さが $a \text{ cm}$ の立方体がある。この立方体を平面 CHF で切ってできる三角錐(すい)の体積は何 cm^3 か、次のア～エから 1 つ選べ。



ア $\frac{1}{3}a^3 \text{ (cm}^3\text{)}$ イ $\frac{1}{4}a^3 \text{ (cm}^3\text{)}$

ウ $\frac{1}{5}a^3 \text{ (cm}^3\text{)}$ エ $\frac{1}{6}a^3 \text{ (cm}^3\text{)}$

解答 エ

解説

$$\frac{1}{3} \times \frac{1}{2} \times a \times a \times a = \frac{1}{6}a^3 \text{ (cm}^3\text{)}$$

よって エ

37

底面の直径が 12 cm、高さが 30 cm の円柱がある。そして、高さが円柱の $\frac{2}{3}$ で、体積が円柱の $\frac{1}{6}$ の円錐がある。このとき、円錐の底面の半径は cm である。

【解答】 $3\sqrt{3}$

【解説】

円柱の底面の半径は、 $12 \div 2 = 6$ (cm) であるから、円柱の体積は

$$\pi \times 6^2 \times 30 = 1080\pi \text{ (cm}^3\text{)}$$

円錐の高さは、 $30 \times \frac{2}{3} = 20$ (cm) であり、円錐の底面の半径を r cm とすると、円錐の体積について

$$\frac{1}{3} \pi r^2 \times 20 = 1080\pi \times \frac{1}{6}$$

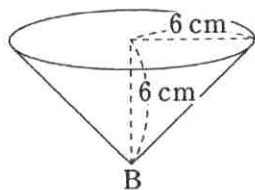
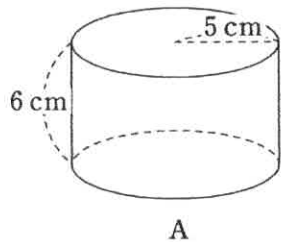
$$r^2 = 27$$

$r > 0$ であるから $r = \sqrt{27} = 3\sqrt{3}$

よって、円錐の底面の半径は $3\sqrt{3}$ cm

38

図のように底面の半径が 5 cm、高さが 6 cm の円柱形の容器 A と底面の半径が 6 cm、高さが 6 cm の円錐形の容器 B がある。このとき、次の問いの にあてはまる数値を求めよ。



(1) 容器 A を水でいっぱいにしたとき、水の体積は $\pi \text{ cm}^3$ である。

(2) (1) の水を容器 B に注いで B をいっぱいにしたとき、容器 A に残った水の深さは cm である。

【解答】 (ア) 150 (イ) $\frac{78}{25}$

【解説】

(1) $\pi \times 5^2 \times 6 = 150\pi \text{ (cm}^3\text{)}$

(2) 容器 B の体積は

$$\frac{1}{3} \times \pi \times 6^2 \times 6 = 72\pi \text{ (cm}^3\text{)}$$

よって、容器 A に残った水の量は

$$150\pi - 72\pi = 78\pi \text{ (cm}^3\text{)}$$

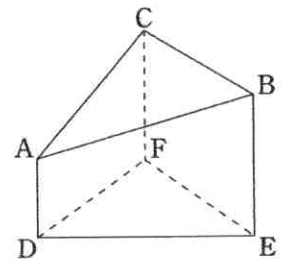
容器 A の水の深さを h とすると

$$\pi \times 5^2 \times h = 78\pi$$

$$h = \frac{78}{25} \text{ (cm)}$$

39

右の図の立体は、底面積 10 cm^2 の三角柱を平面 ABC で斜めに切ってきたものである。AD = 3 cm, BE = CF = 5 cm であるとき、この立体の体積を求めよ。



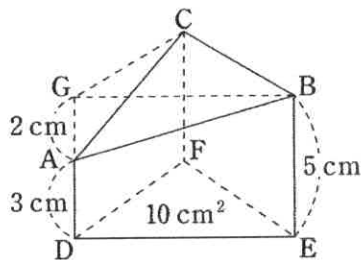
【解答】 $\frac{130}{3} \text{ cm}^3$

【解説】

右の図のように $AG=2\text{ cm}$ となるように直線 AD 上に点 G をとる。

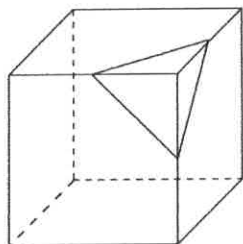
よって、求める体積は

$$10 \times 5 - \frac{1}{3} \times 10 \times 2 = 50 - \frac{20}{3} \\ = \frac{130}{3} \text{ (cm}^3\text{)}$$



40

1 辺の長さが 6 cm の立方体について、右の図のように、1 つの頂点に集まる 3 辺、およびそれらの中点を結ぶ線分で三角錐(すい)をつくる。残りの頂点についても、同様の操作を行う。この立方体から、これらの三角錐をすべて取り除いてできる立体を①とする。この立体①の体積は $\square\text{ cm}^3$ 、頂点の個数は \square である。



解答 (ア) 180 (イ) 12

解説

(ア) 1 つの三角すいの体積は

$$\frac{1}{3} \times \left(\frac{1}{2} \times 3 \times 3 \right) \times 3 = \frac{9}{2} \text{ (cm}^3\text{)}$$

立体①は立方体から 8 個の三角すいを除いた立体である。

よって、求める体積は

$$6^3 - \frac{9}{2} \times 8 = 180 \text{ (cm}^3\text{)}$$

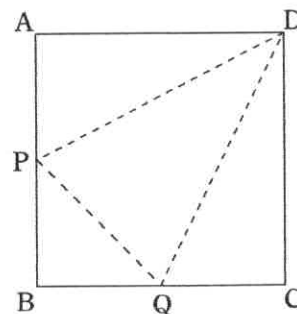
(イ) 立方体の各辺に立体①の頂点が 1 つずつできるから、頂点の個数は立方体の辺の数と等しい。

よって、求める頂点の個数は 12 である。

41

図のように、1 辺 10 cm の正方形 $ABCD$ の辺 AB 、 BC の中点を P 、 Q とする。 DP 、 PQ 、 QD を折り目とし、3 点 A 、 B 、 C を重ねて三角錐を組み立てる。次の問いに答えよ。

- (1) この三角錐の体積を求めよ。
- (2) 3 点 A 、 B 、 C が重なってできた頂点から面 DPQ に引いた垂線の長さを求めよ。



解答 (1) $\frac{125}{3}\text{ cm}^3$ (2) $\frac{10}{3}\text{ cm}$

解説

$$(1) \frac{1}{3} \times \triangle BPQ \times AD = \frac{1}{3} \times \left(\frac{1}{2} \times 5 \times 5 \right) \times 10 = \frac{125}{3} \text{ (cm}^3\text{)}$$

$$(2) \triangle ADP = \triangle CDQ = \frac{1}{2} \times 5 \times 10 = 25 \text{ (cm}^2\text{)}$$

$$\triangle BPQ = \frac{1}{2} \times 5 \times 5 = \frac{25}{2} \text{ (cm}^2\text{)}$$

$$\text{よって } \triangle DPQ = 10 \times 10 - \left(25 + 25 + \frac{25}{2} \right) \\ = \frac{75}{2} \text{ (cm}^2\text{)}$$

求める垂線の長さを $h\text{ cm}$ とすると、三角錐の体積について

$$\frac{1}{3} \times \triangle DPQ \times h = \frac{125}{3}$$

$$\frac{1}{3} \times \frac{75}{2} \times h = \frac{125}{3}$$

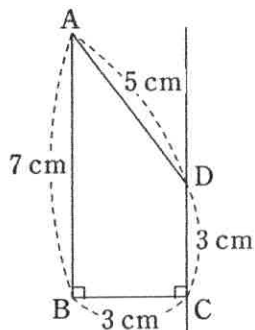
$$\text{よって } h = \frac{10}{3}$$

したがって、求める垂線の長さは $\frac{10}{3}$ cm

42

AB=7 cm, BC=3 cm, CD=3 cm, DA=5 cm,
 $\angle B=90^\circ$, $\angle C=90^\circ$ である台形 ABCD がある。この台形を、
 直線 CD を軸として 1 回転させてできる立体を考える。次の問
 いに答えよ。ただし、円周率は π とする。

- (1) 立体の体積を求めよ。
 (2) 立体の表面積を求めよ。



解答 (1) 51π cm³ (2) 66π cm²

解説

- (1) A から直線 CD に引いた垂線と直線 CD との交点を E とすると

$$ED=7-3=4 \text{ (cm)}$$

できる立体は、四角形 ABCE を 1 回転させてできる立体から $\triangle ADE$ を 1 回転させて
 できる立体を除いたものである。

よって、求める体積は

$$\pi \times 3^2 \times 7 - \frac{1}{3} \pi \times 3^2 \times 4 = 51\pi \text{ (cm}^3\text{)}$$

- (2) $\triangle ADE$ を 1 回転させてできる円錐の側面の中心角を a° とすると、

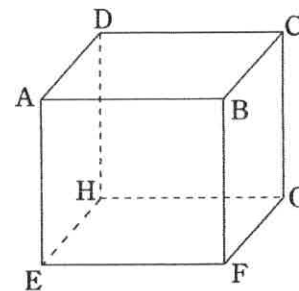
$$2\pi \times 3 = 2\pi \times 5 \times \frac{a}{360} \text{ より } \frac{a}{360} = \frac{3}{5}$$

よって、求める表面積は

$$\pi \times 3^2 + 2\pi \times 3 \times 7 + \pi \times 5^2 \times \frac{3}{5} = 66\pi \text{ (cm}^2\text{)}$$

43

右の図の立方体において、1 辺の長さが a であるとき、3 点
 A, C, F を通る平面と、3 点 B, D, E を通る平面の両方
 で切ったときにできる立体のうち、頂点 G を含む立体の体
 積を a を用いて表せ。



解答 $\frac{17}{24}a^3$

解説

直線 AC と DB の交点を I, 直線 AF と BE の交点を J と
 する。

三角すい FABC, EABD の体積は

$$\frac{1}{3} \times \left(\frac{1}{2} \times a \times a \right) \times a = \frac{1}{6} a^3$$

点 I から辺 AB に引いた垂線と辺 AB との交点を K とす
 ると

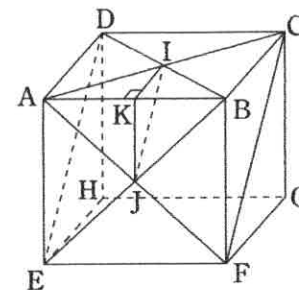
$$IK = JK = \frac{1}{2} a$$

よって、三角すい JABI の体積は

$$\frac{1}{3} \times \left(\frac{1}{2} \times a \times \frac{1}{2} a \right) \times \frac{1}{2} a = \frac{1}{24} a^3$$

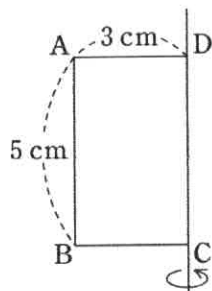
求める体積は、立方体の体積から三角すい FABC と EABD の体積を除き、三角すい
 JABI の体積を加えたものに等しくなる。

$$\text{よって } a \times a \times a - \frac{1}{6} a^3 - \frac{1}{6} a^3 + \frac{1}{24} a^3 = \frac{17}{24} a^3$$



44

右の図の長方形 ABCD を、辺 CD を軸として回転させてできる立体の体積を求めよ。ただし、円周率は π とする。



解答 $45\pi \text{ cm}^3$

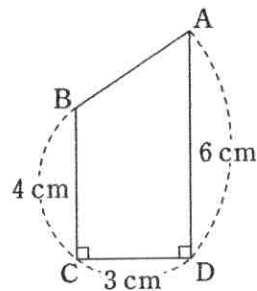
解説

回転体は円柱になるから、求める体積は

$$\pi \times 3^2 \times 5 = 45\pi \text{ (cm}^3\text{)}$$

45

右の図のような台形 ABCD がある。辺 AD を軸として、この台形を 1 回転させてできる立体の体積を求めよ。ただし、円周率を π とする。



解答 $42\pi \text{ cm}^3$

解説

点 B から辺 AD に垂線をひき、辺 AD との交点を E とする。

ED = 4 cm だから AE = 6 - 4 = 2 (cm)

$\triangle ABE$ を辺 AE を軸として 1 回転させてできる立体の体積は

$$\frac{1}{3} \times \pi \times 3^2 \times 2 = 6\pi \text{ (cm}^3\text{)}$$

また、長方形 BCDE を辺 DE を軸として 1 回転させてできる立体の体積は

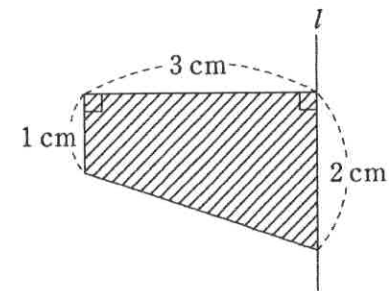
$$\pi \times 3^2 \times 4 = 36\pi \text{ (cm}^3\text{)}$$

よって、求める立体の体積は

$$6\pi + 36\pi = 42\pi \text{ (cm}^3\text{)}$$

46

図のような四角形を、直線 l を軸として 1 回転させてできる回転体の体積を求めよ。ただし、円周率は π とする。



解答 $12\pi \text{ cm}^3$

解説

右の図のように、四角形 ABCD とする。

点 B から l に垂線をひき、 l との交点を E とすると

$$CE = 2 - 1 = 1 \text{ (cm)}$$

長方形 ABED を 1 回転させてできる立体は円柱で、その体積は

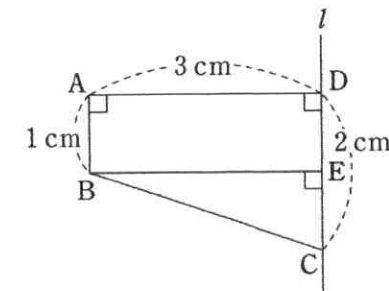
$$\pi \times 3^2 \times 1 = 9\pi \text{ (cm}^3\text{)}$$

$\triangle BCE$ を 1 回転させてできる立体は円錐で、その体積は

$$\frac{1}{3} \times \pi \times 3^2 \times 1 = 3\pi \text{ (cm}^3\text{)}$$

よって、求める回転体の体積は

$$9\pi + 3\pi = 12\pi \text{ (cm}^3\text{)}$$



47

次の値を求めよ。ただし、円周率は π とする。

(1) 底面が1辺4 cmの正方形で、高さが6 cmの四角すいの体積

(2) 底面の半径が3 cmで、母線の長さが10 cmの円すいの表面積

【解答】 (1) 32 cm^3 (2) $39\pi \text{ cm}^2$

【解説】

(1) (四角すいの体積)=(底面積) \times (高さ) $\times \frac{1}{3}$

$$\text{よって } 4 \times 4 \times 6 \times \frac{1}{3} = 32 (\text{cm}^3)$$

(2) (円すいの表面積)=(側面積)+(底面積)

側面となるおうぎ形の中心角を x° とする。

(おうぎ形の弧の長さ)=(底面の円周)より

$$2 \times 10 \times \pi \times \frac{x}{360} = 2 \times 3 \times \pi$$

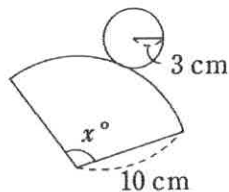
$$x = 108$$

$$\text{よって (側面積)} = 10 \times 10 \times \pi \times \frac{108}{360} = 30\pi (\text{cm}^2)$$

$$\text{また (底面積)} = 3 \times 3 \times \pi = 9\pi (\text{cm}^2)$$

したがって、円すいの表面積は

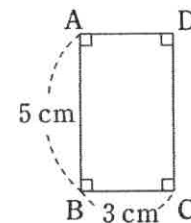
$$30\pi + 9\pi = 39\pi (\text{cm}^2)$$



48

右の図のような、 $AB=5 \text{ cm}$ 、 $BC=3 \text{ cm}$ の長方形ABCDがある。この長方形を辺ABを軸として1回転させてできる立体の体積を求めよ。

【解答】 $45\pi \text{ cm}^3$



【解説】

1回転させてできる立体は、底面の半径が3 cm、高さが5 cmの円柱である。

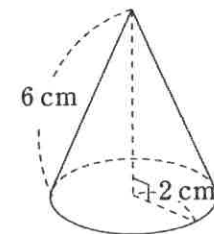
よって、求める体積は

$$(\pi \times 3^2) \times 5 = 45\pi (\text{cm}^3)$$

49

右の図のような底面の半径が2 cm、母線の長さが6 cmの円錐がある。この円錐の表面積を求めよ。

【解答】 $16\pi \text{ cm}^2$



【解説】

側面のおうぎ形の中心角を a° とする。

おうぎ形の弧の長さは、底面の円周の長さに等しいから

$$2\pi \times 6 \times \frac{a}{360} = 2\pi \times 2$$

$$a = 120$$

よって、表面積は

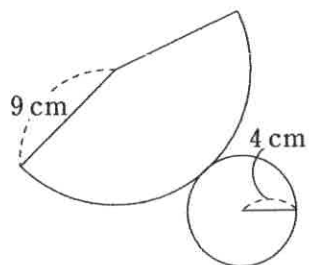
$$\pi \times 6^2 \times \frac{120}{360} + \pi \times 2^2 = 12\pi + 4\pi$$

$$= 16\pi (\text{cm}^2)$$

50

右の図のような円錐の展開図がある。この円錐の側面積を求めよ。

解答 $36\pi \text{ cm}^2$



解説

側面のおうぎ形の中心角を a° とする。

おうぎ形の弧の長さは、底面の円周の長さに等しいから

$$2\pi \times 9 \times \frac{a}{360} = 2\pi \times 4$$

$$a = 160$$

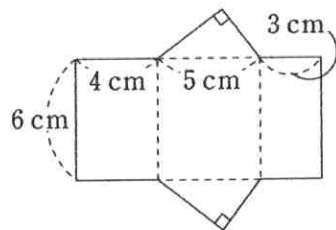
よって、側面積は

$$\pi \times 9^2 \times \frac{160}{360} = 36\pi (\text{cm}^2)$$

51

展開図が右の図のようになる三角柱の体積を求めよ。

解答 36 cm^3



解説

展開図を組み立てたときにできる三角柱は、底面が直角をはさむ2辺の長さが 4 cm と 3 cm の直角三角形で、高さが 6 cm である。

よって、求める体積は

$$\left(\frac{1}{2} \times 4 \times 3\right) \times 6 = 36 (\text{cm}^3)$$

52

次の立体の体積を求めよ。

(1) 底面の1辺の長さが 5 cm 、高さが 7 cm の正四角柱

解答 175 cm^3

(2) 底面の半径が 3 cm 、高さが 9 cm の円錐

解答 $27\pi \text{ cm}^3$

解説

(1) $5 \times 5 \times 7 = 175 (\text{cm}^3)$

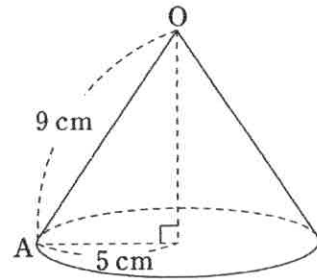
(2) $\frac{1}{3} \times (\pi \times 3^2) \times 9 = 27\pi (\text{cm}^3)$

53

右の図のような、底面の半径が5 cm、OAの長さが9 cmの円錐がある。

(1) 側面のおうぎ形の中心角の大きさを求めよ。

解答 200°



(2) 円錐の表面積を求めよ。

解答 $70\pi \text{ cm}^2$

解説

(1) 側面のおうぎ形の中心角を a° とする。

おうぎ形の弧の長さは、底面の円周の長さに等しいから

$$2\pi \times 9 \times \frac{a}{360} = 2\pi \times 5$$

$$a = 200$$

よって 200°

(2) 表面積は、側面積と底面積の和だから

$$\pi \times 9^2 \times \frac{200}{360} + \pi \times 5^2 = 45\pi + 25\pi$$

$$= 70\pi (\text{cm}^2)$$

54

次の立体の体積を求めよ。

(1) 底面が、縦2 cm、横3 cmの長方形で、高さが6 cmの四角柱

解答 36 cm^3

(2) 底面が、底辺5 cm、高さ4 cmの三角形で、高さが12 cmの三角錐

解答 40 cm^3

解説

(1) 底面積×高さ を計算して

$$(2 \times 3) \times 6 = 36 (\text{cm}^3)$$

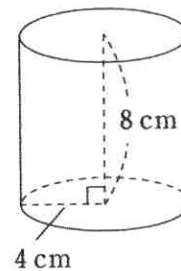
(2) 底面積×高さ× $\frac{1}{3}$ を計算して

$$(5 \times 4 \div 2) \times 12 \times \frac{1}{3} = 40 (\text{cm}^3)$$

55

次の立体の体積を求めよ。ただし、円周率は π とする。

(1)



解答 $128\pi \text{ cm}^3$

解説

(1) 底面の面積は

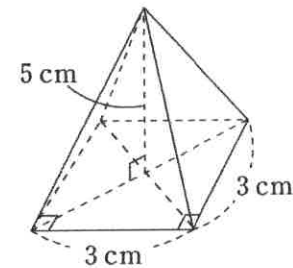
$$4 \times 4 \times \pi = 16\pi (\text{cm}^2)$$

よって、体積は

$$16\pi \times 8 = 128\pi (\text{cm}^3)$$

(2) $(3 \times 3) \times 5 \times \frac{1}{3} = 15 (\text{cm}^3)$

(2)



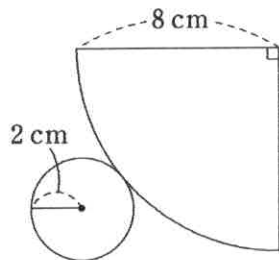
解答 15 cm^3

56

右の展開図について、次の問いに答えよ。

ただし、円周率は π とする。

- (1) 組み立ててできる立体の名前を書け。
- (2) この立体の表面積を求めよ。



解答 (1) 円錐 (2) $20\pi \text{ cm}^2$

解説

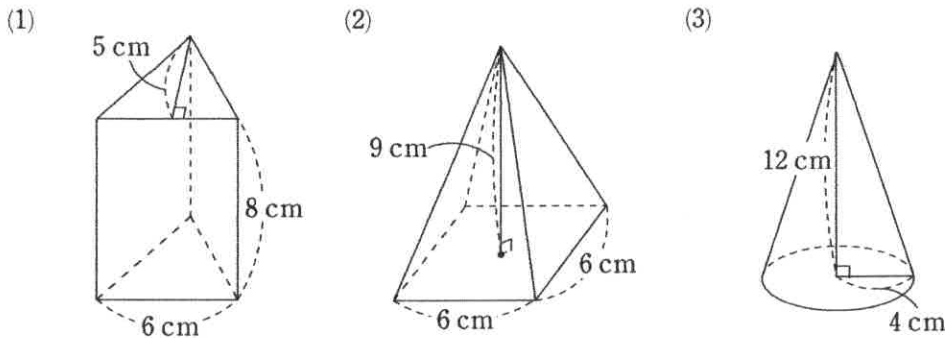
(1) 円錐

(2) おうぎ形の面積は $8 \times 8 \times \pi \times \frac{1}{4} = 16\pi \text{ (cm}^2\text{)}$

よって、求める表面積は $16\pi + 2 \times 2 \times \pi = 20\pi \text{ (cm}^2\text{)}$

57

次の立体の体積を求めよ。ただし、円周率は π とする。



底面は正方形

解答 (1) 120 cm^3 (2) 108 cm^3 (3) $64\pi \text{ cm}^3$

解説

(1) 底面積は $6 \times 5 \div 2 = 15 \text{ (cm}^2\text{)}$ ← 底辺 6 cm, 高さ 5 cm の三角形

よって $15 \times 8 = 120 \text{ (cm}^3\text{)}$

(2) 底面積は $6 \times 6 = 36 \text{ (cm}^2\text{)}$ ← 1辺 6 cm の正方形

よって $36 \times 9 \times \frac{1}{3} = 108 \text{ (cm}^3\text{)}$

(3) 底面積は $4 \times 4 \times \pi = 16\pi \text{ (cm}^2\text{)}$ ← 半径 4 cm の円

よって $16\pi \times 12 \times \frac{1}{3} = 64\pi \text{ (cm}^3\text{)}$

58

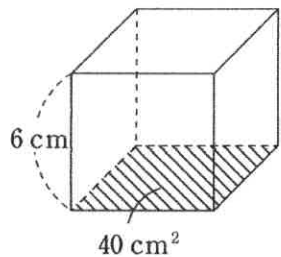
次のような立体の体積を求めよ。

- (1) 底面積が 40 cm^2 , 高さが 6 cm の四角柱
- (2) 底面積が 24 cm^2 , 高さが 8 cm の三角錐

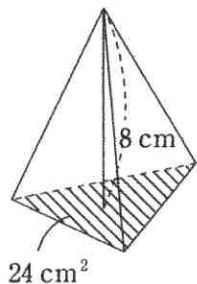
解答 (1) 240 cm^3 (2) 64 cm^3

解説

(1) $40 \times 6 = 240 \text{ (cm}^3\text{)}$



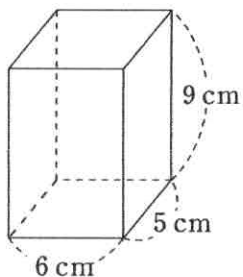
(2) $24 \times 8 \times \frac{1}{3} = 64 \text{ (cm}^3\text{)}$



59

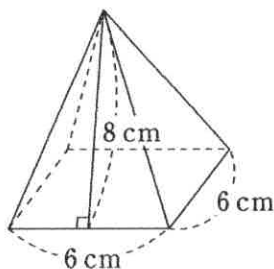
次の立体の表面積を求めよ。ただし、円周率は π とする。

(1)



直方体

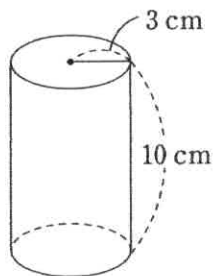
(2)



底面は正方形

側面の三角形の高さは
すべて 8 cm

(3)



【解答】 (1) 258 cm^2 (2) 132 cm^2 (3) $78\pi \text{ cm}^2$

【解説】

(1) 向かい合う面の面積はそれぞれ等しいことから、求める表面積は

$$(5 \times 6 + 6 \times 9 + 9 \times 5) \times 2 = (30 + 54 + 45) \times 2 \\ = 129 \times 2 \\ = 258 \text{ (cm}^2\text{)}$$

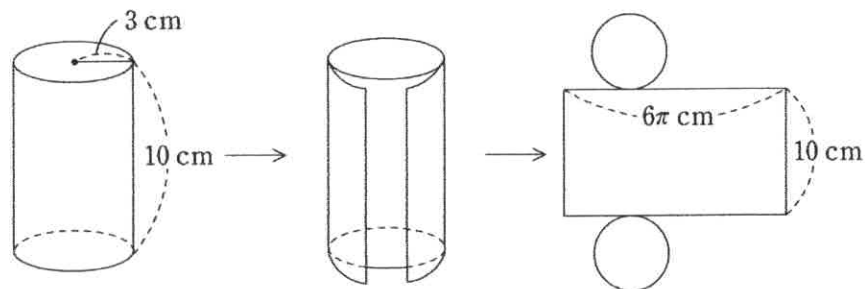
(2) 側面の三角形はすべて底辺が 6 cm、高さが 8 cm だから、求める表面積は

$$(6 \times 8 \div 2) \times 4 + 6 \times 6 = 96 + 36 \\ = 132 \text{ (cm}^2\text{)}$$

(3) 底面の円周の長さは、 $3 \times 2 \times \pi = 6\pi \text{ (cm)}$ だから、この立体の側面は、縦 10 cm、横 $6\pi \text{ cm}$ の長方形である。

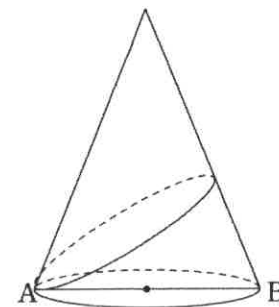
よって、求める表面積は

$$10 \times 6\pi + (3 \times 3 \times \pi) \times 2 = 60\pi + 18\pi \\ = 78\pi \text{ (cm}^2\text{)}$$



60

右の図のように、底面の半径が 1 の直円すいの側面に、糸をその長さが最小となるように巻きつけたところ、糸の長さが母線の長さに等しくなったという。この直円すいの母線の長さは である。



【解答】 6

【解説】

直円すいの頂点を O とし、直円すいを母線 OA で開いた展開図上で考える。

右の展開図において、糸の長さが最小となるのは、 A と A' を線分で結ぶときである。

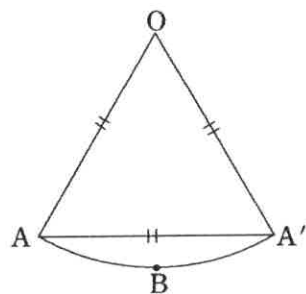
$AA' = OA = OA'$ より、 $\triangle OAA'$ は正三角形であるから
 $\angle AOA' = 60^\circ$

母線の長さ OA を x とおくと、底面の半径が 1 であることから

$$2\pi \times 1 = 2\pi \times x \times \frac{60}{360}$$

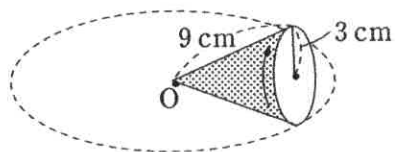
よって $x = 6$

したがって、この直円すいの母線の長さは 6



【61】

右の図のように、底面の半径が 3 cm で、母線の長さが 9 cm の円錐を平面上におき、頂点 O を中心としてすべらないように転がす。このとき、点線で示した円の上を 1 周してもとの場所に戻るまでに何回転するか求めよ。



【解答】 3 回転

【解説】

頂点 O を中心とする半径 9 cm の円の円周の長さは

$$2\pi \times 9 = 18\pi \text{ (cm)}$$

円錐の底面の円の円周の長さは

$$2\pi \times 3 = 6\pi \text{ (cm)}$$

よって $18\pi \div 6\pi = 3$

したがって 3 回転